

● 日本及びその周辺での主な地震活動

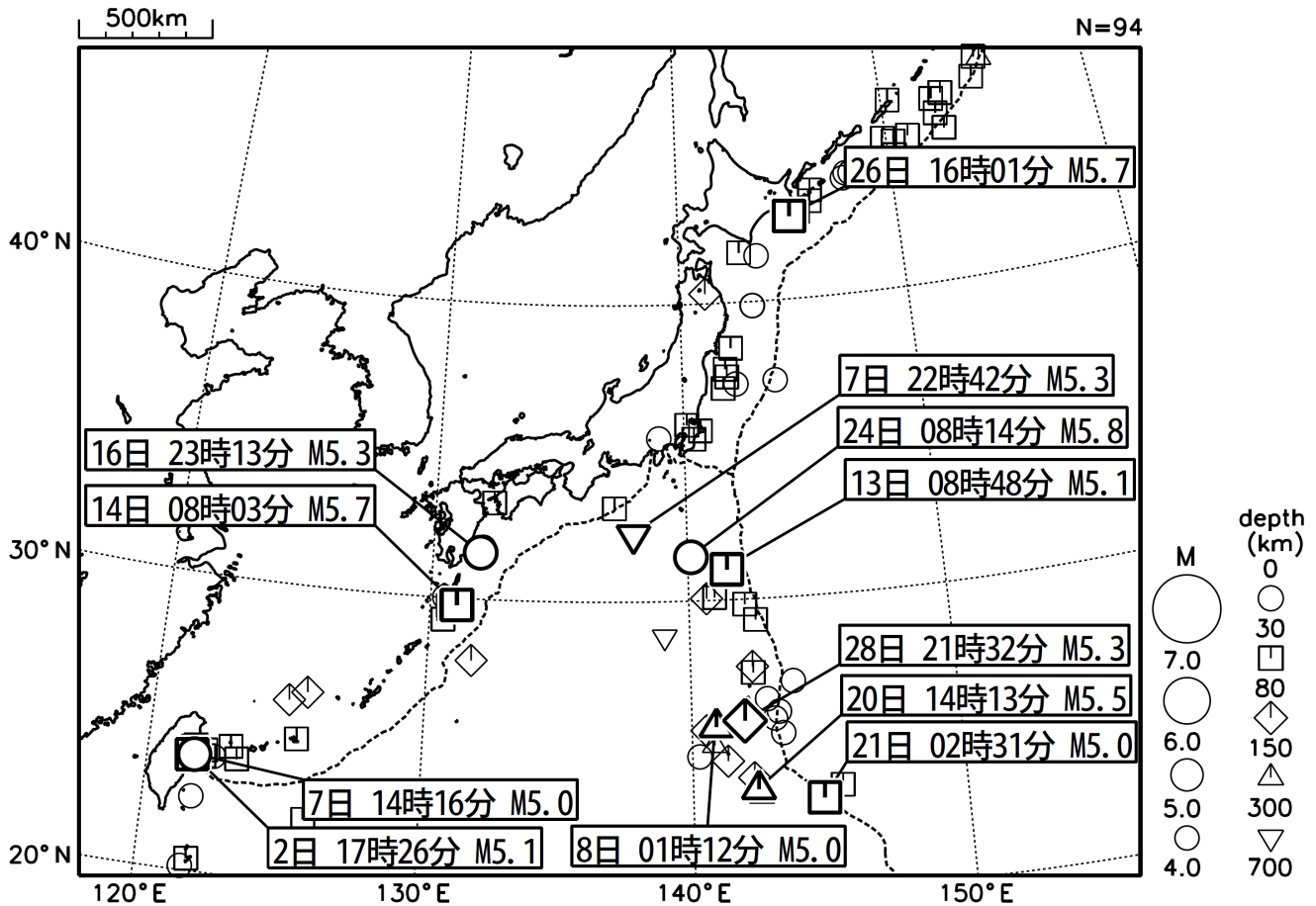


図1 令和6年9月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。なお、2024年9月24日08時14分の鳥島近海の地震（M5.8）は震源決定精度がやや劣るものである。）

24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）でM5.8の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{（注1）}で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

令和6年（2024年）9月に日本国内で震度4以上を観測した地震は3回（8月は5回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は94回（8月は92回）であった（図1）。

9月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震は1回であった（8月は震度5弱以上を観測した地震は3回、津波を観測した地震は1回であった）。

（注1）巨大津波計による観測のため、観測単位は0.1m。

令和6年9月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和6年9月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	9 14 8 3	種子島南東沖	5.7	5.8	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 錦江町田代支所＊ 肝付町新富＊ など1県8地点	20
2	9 16 23 13	日向灘	5.3	5.5	・ ・ ・ ・	3：宮崎県 宮崎市松橋＊ 日南市油津 など2県6地点	21～23
3	9 20 21 22	豊後水道	4.7	4.6	・ ・ S ・	4：愛媛県 宇和島市丸穂＊ 宇和島市三間町＊ 八幡浜市五反田＊	4、18
4	9 24 8 14	鳥島近海	5.8	5.7	・ ・ ・ T	震度1以上を観測した地点はなし 津波注意報を伊豆諸島及び小笠原諸島に発表 津波観測：八丈島八重根（注7）で0.7m（注8） など、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にか けての太平洋沿岸で津波を観測	59～64
5	9 24 22 9	留萌地方中北部	3.7	－	・ ・ S ・	4：北海道 天塩町川口＊	4、6
6	9 26 16 1	釧路沖	5.7	5.5	・ ・ S ・	4：北海道 弟子屈町弟子屈＊ 釧路市黒金町＊ など1道11地点	4、7
7		「令和6年能登半島 地震」の地震活動			・ ・ ・ ・	「令和6年能登半島地震」の地震活動 9月中に震度1以上を観測した地震が18回 （震度2：4回、震度1：14回）	11～16

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度3、④海域 M5.0 以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）M_w欄の「－」はM_wが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注7）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m。

（注8）津波の観測値は後日の調査で変更する場合がある。

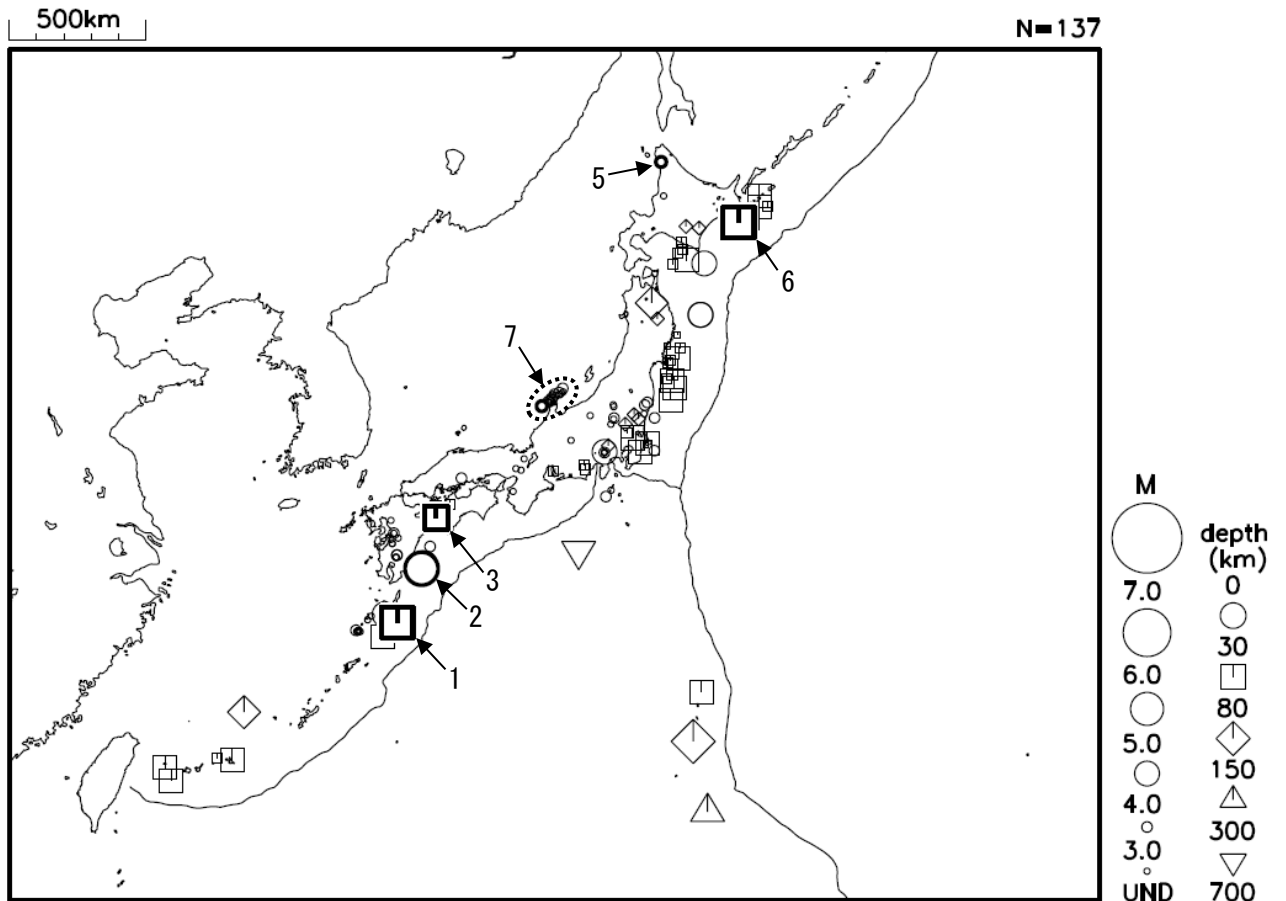


図2 令和6年9月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

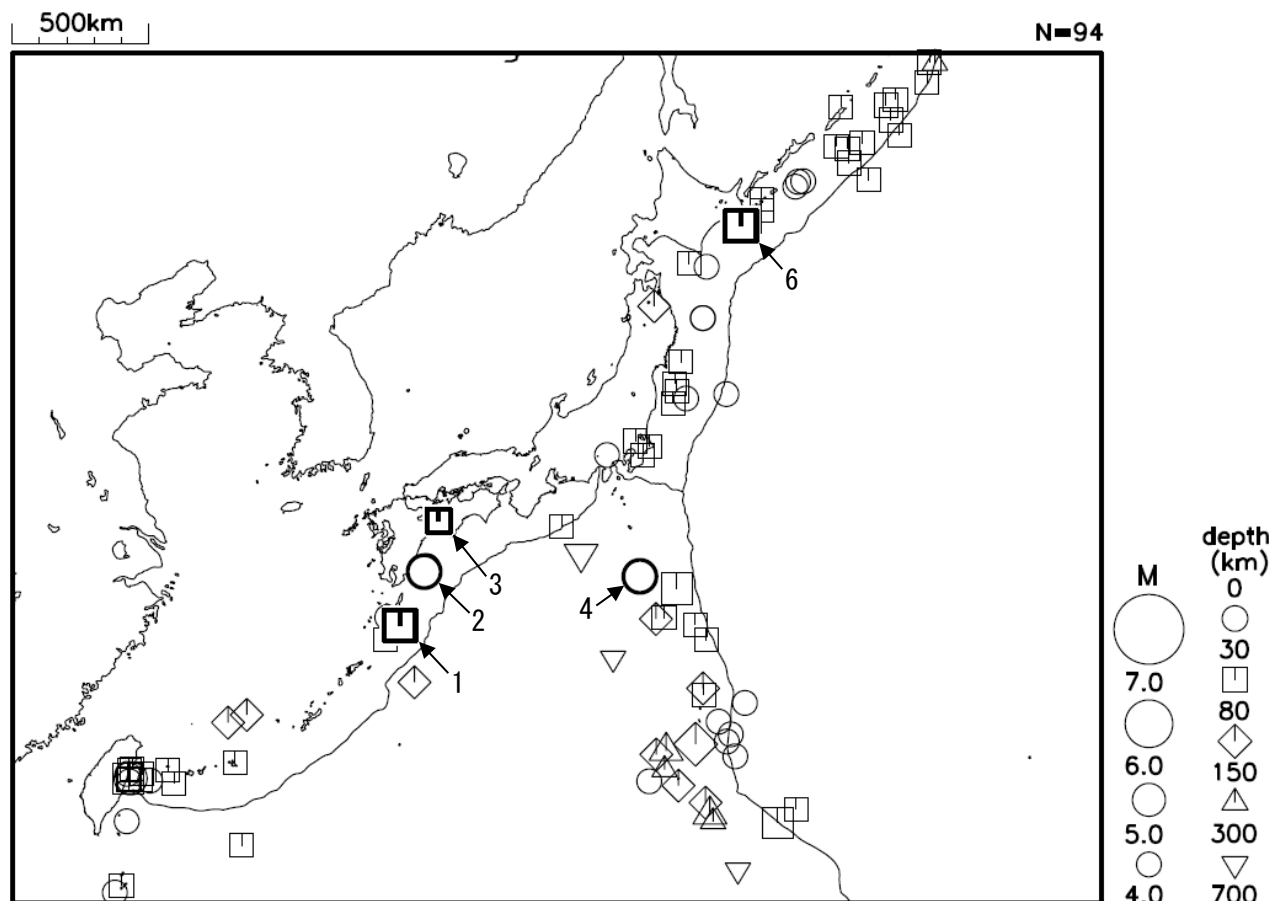


図3 令和6年9月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

※9月24日の鳥島近海の地震（M5.8、番号4）は震源決定精度がやや劣るものである。